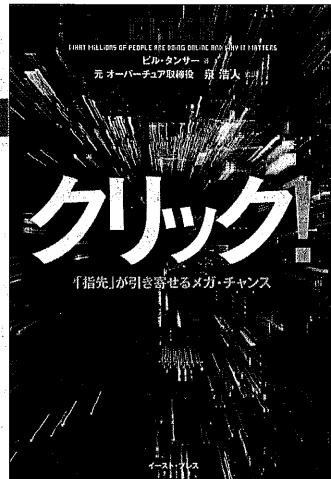


イノベーション

『クリック!』

「指先」が引き寄せるメガ・チャンス



ビル・タンサー 著、泉 浩人 監訳
 イースト・プレス / 261ページ / 2000円(税抜き) / ISBN978-4-7816-0204-2

ネットは人々の行動や心理を映しだす鏡

この本が出る直前、記者はたまたま監訳者である泉浩人氏(ルグラン代表取締役社長)にお会いした。その時、泉氏は「タンサー氏はサイトのアクセス数やキーワード検索回数などを分析して、経済指標を先読みして投資銀行に情報を売るなどしている人」と説明してくれた。

「指標の先読み」に相当する内容は第5章の『オンラインデータの「予知能力」を利用しろ!』である。解説されているアプローチは以下のようなものだ。

- ・製品やサービス、人名に関する検索回数から、テレビ番組の人気投票結果を予測する
- ・12州の失業者向けサイトへの

アクセス数から、失業者数の統計を発表前に予測する

- ・ある特定のキーワードの検索回数から、中古住宅販売に関する統計を発表前に予測する

詳しくは本書をお読みいただきたいが、当初は予測に失敗したことも正直に書いてある。そう簡単な作業ではなさそうだ。

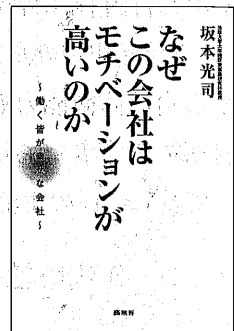
それでも、ある程度の成功を収めていることを示唆している。

一方、第7章ではこうしたアプローチで選挙結果を予測することが不可能になりつつあるとし、第3章では「ウェブ3.0」に対する考えを述べている。

ネット上の行動分析に気づきを与える良書だ。 井上

モチベーション

『なぜこの会社はモチベーションが高いのか』
 働く皆が幸せな会社



坂本 光司 著
 商業界 / 213ページ / 1429円(税抜き) / ISBN978-4-7855-0358-1

社員が満足する会社の作り

著者は地方企業・中小企業で知られる実践派の学者。知は高くないが好業績を上げるを取り上げ、社員のモチベーションを高める様々な工夫を紹介する。金や処遇の向上以外の手法でモチベーションを上げるための処方を示している。

現場の社員を経営方針策定画させたり、経営情報や目指し向性を伝える努力をしたりする企業が多く登場する。こうした仕組みが社員の満足度を上げ、満足度向上や有能な人材の離職抑制につながるというわけだ。で、提案制度や表彰制度などの制度の導入は社員のモチベーションとほとんど関係がないという著者の主張である。